

株式会社 かほく・上品の郷

- (1) 情報公開シート I (PDCAサイクルシート)
- (2) 情報公開シート II (財務諸表等)
- (3) 情報公開シート II の補足資料
- (4) 市が期待する役割、市意見書等
- (5) 定款又は寄附行為
- (6) 役員名簿
- (7) 事業報告書
- (8) 損益計算書又は正味財産増減計算書
- (9) 貸借対照表
- (10) キャッシュ・フロー計算書
- (11) 財産目録
- (12) 事業計画書

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日 平成 28 年 7 月 1 日

市所管部署 石巻市 河北総合支所地域振興課

2 法人名称等

法人名称	株式会社 かほく・上品の郷
法人所在地	石巻市 小船越字二子北下1番地1
設立年月日	平成 16 年 10 月 22 日
代表者職・氏名	代表取締役 太田 実

設立目的・経過

道の駅「上品の郷」の維持管理及び運営の受諾を行う事を目的とする。平成17年3月 指定管理者に指定 管理に関する協定書締結 平成18年4月石巻市の指定管理者に指定 石巻市との管理に関する協定書締結

3 定款上の事業内容

- (1) 石巻市及び他公共団体が設置する施設（道の駅）の維持管理及び運営の受託業務
- (2) 書籍・日用品雑貨・食料品・たばこ・酒類・農林水産物の販売事業
- (3) 食堂施設の経営事業
- (4) その他前各号に付帯する一切の業務
- (5)

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の者の出資・出捐額	市以外の者の出資・出捐割合
50,450	45,000	89.2	個人	100 千円	0.2 %
			個人	100 千円	0.2 %
			個人	100 千円	0.2 %
千円	千円	%			

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員の状況

	H25期末	H26期末	H27期末
常勤	1	1	1
うち市職員			
うち市退職者	1	1	1
非常勤	6	6	6
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	1	1	1
計	7	7	7
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	2	2	2

(2) 職員の状況

	H25期末	H26期末	H27期末
常勤	16	14	13
うち市職員			
うち市退職者			
非常勤	56	56	64
うち市職員			
うち市退職者			
計	72	70	77
うち市職員			
うち市退職者			

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

- ・お客様に対するサービスを最大限に心がけ、経営の合理化と節減をはかり、地域に貢献できる企業として成長する。
- ・日本全国の皆様から愛され、親しまれ、また行ってみたいと言われる施設として、地域活性化に貢献する。

第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度期
純売上高	千円	目標計画	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
		実績	969,792	980,239			
目標・指標の説明			法人売上高に法人以外の売上高（農産物直売所出品者の売上等）を加えた、道の駅全体の売上高である純売上を指標とし、目標として年間10億円を設定				
目標未達の場合の要因分析			毎月社員全員で協議をおこなっている改善会議で分析をし、新しい取り組みを実施する。				

目標項目・指標	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度期
		目標計画					
		実績					
目標・指標の説明							
目標未達の場合の要因分析							

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
道の駅 管理運営業務	ボランティア、工事関係者も少なくなり、お金をかけない旅を楽しむ姿が見えてきました。年齢層に左右されない企画を組み、上品の郷は楽しいと言われ多くのリピーターに結びつける努力をつづけました。	来客数は多くなっているが、売上が伸びていない状況を分析しながら、社員共々お客様の立場に立ち、協議し、意見・要望を企画に入れることが重要である。	石巻市との大規模災害発生時における支援協力に関する協定を締結し、支援協力を行う。防災関係・道路情報・被災情報等の発信など、重要な役割を担う。
事業の公共性、公益性	社員一同笑顔をつやさず、お客様を感謝の心でお迎えし、常に奉仕の心で対応することをこころがけております。レストランでは、地場産品の手作り料理を、直売所では安心安全な商品の販売に努めることはもちろん、トレーサビリティの充実も図っております。また、環境に配慮したCO2見える化にも取り組みながら、お客様に憩いと安らぎ、そして安心安全な商品等を提供し、体の健康だけでなく心の健康にも配慮した事業を行っております。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
事業の公共性、公益性			

9 市が期待する役割、市意見等（担当部署記載）

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。